

乗合タクシーの次期契約における 運行内容の方向性について



目次

1. 事業概要
2. 利用実績
3. 次期契約に向けた方向性について
4. 今後について

1. 事業概要



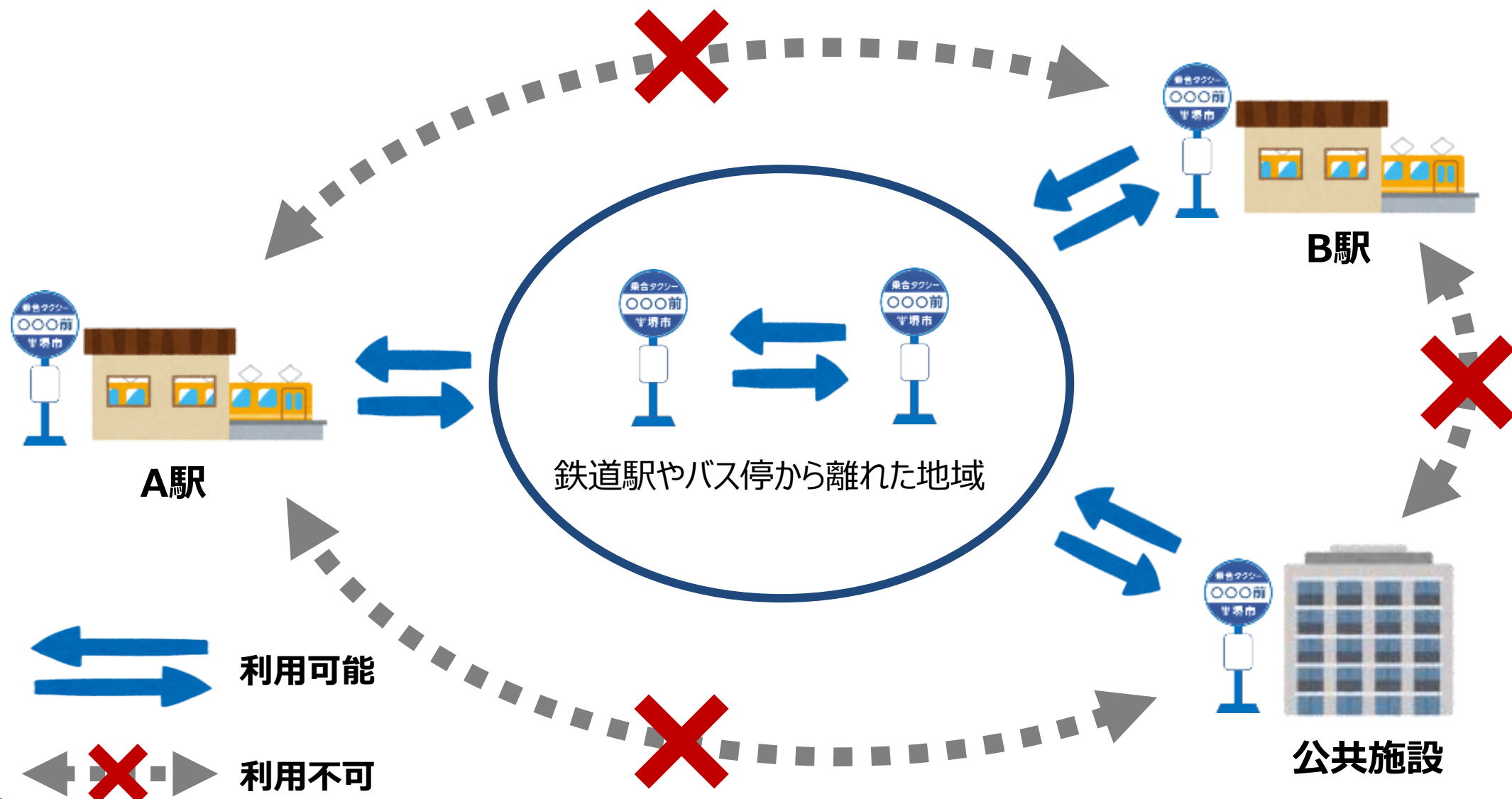
項目	運行内容
目的	鉄道駅やバス停から離れた地域の方の日常生活に必要な移動手段を確保することを目的に運行。
運行ルート	鉄道駅やバス停から離れた地域と鉄道駅等を結ぶ市内 9 ルート ※制度の趣旨から「駅前」から「駅前」、「駅前」から「公共施設」、「公共施設」から「駅前」等の利用はできない。
運行形態	・停留所及び時刻表を設定して予約制で運行 ・予約のない停留所はショートカット可とする区域運行方式
運行日・便数	・1 ルート 1 方向につき毎日 5 便 ・予約のない便は運休
使用車両	・一般に使用しているタクシー車両を共用 ・運賃区分普通車 ・定員を超過した場合は増車で対応
運賃	・大人 3 0 0 円、小人 1 5 0 円 ・おでかけ応援カード提示者 1 0 0 円（※） ・障害者の方は、大人 1 5 0 円、小人 8 0 円
予約体制	・一般のタクシーと同じ配車室にて予約を受付 ・受付期間は乗車 1 週間前から 2 時間前まで（第 1 便は前日 1 8 時まで）

※おでかけ応援制度は堺市内在住の65歳以上の方が対象。



堺市乗合タクシーは、鉄道駅やバス停から離れた地域における移動手段の確保を目的としているため、事業の趣旨から、鉄道駅で乗車して別の鉄道駅で降車することはできない。

また、鉄道駅で乗車して公共施設で降車、公共施設で乗車して鉄道駅で降車することはできない。





事業概要（事業経過）

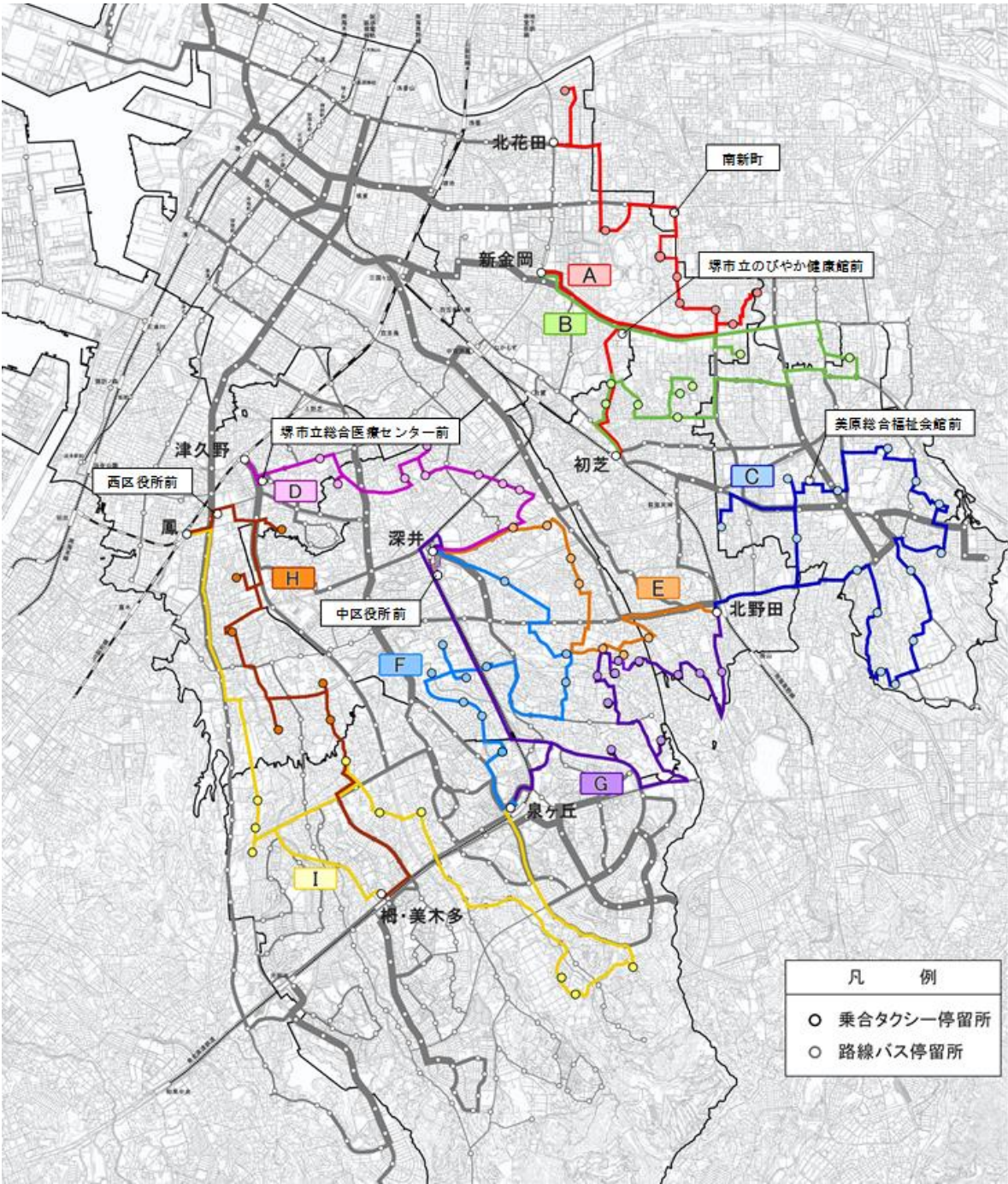
平成26年3月10日	実証運行開始	・運行方式はデマンド型の区域運行 ・鉄道駅やバス停から離れた地域と鉄道駅等を結ぶ9ルート ・平日運行、4便/日 ・予約受付期間は1週間前から3時間前まで
平成27年4月1日	運行改善	・増便（4便/日⇒5便/日） ・予約受付期間の延長 （締切を3時間前まで⇒2時間前まで） ・停留所2箇所追加
平成27年11月1日	全日運行開始	・運行日の拡大（平日運行⇒全日運行）
平成28年4月1日	本格運行開始	・停留所8箇所、駅1箇所追加、接続駅変更を伴うルート再編
平成28年10月1日	接続駅追加	・本格運行時に接続駅を変更したルートで、元の接続駅を追加
平成30年6月1日	停留所追加	・公共施設4箇所追加 ・公共交通空白地域1箇所追加
令和元年10月1日	停留所追加	・公共交通空白地域1箇所追加
令和3年4月1日	停留所追加	・公共施設1箇所追加 ・公共交通空白地域2箇所追加
令和4年3月1日	停留所追加	・公共交通空白地域1箇所追加



○運行ルート（9ルート）

ルート名	起終点		停留所数
A	北花田駅	新金岡駅	10
		初芝駅	
B	新金岡駅	初芝駅	9
C	北野田駅（美原区循環）		15
D	津久野駅	深井駅	10
E	深井駅	北野田駅	8
F	深井駅	泉ヶ丘駅	11
G	北野田駅	泉ヶ丘駅	11
		深井駅	
H	鳳駅	柵・美木多駅	7
I	泉ヶ丘駅	柵・美木多駅	9
		鳳駅	
合計			90

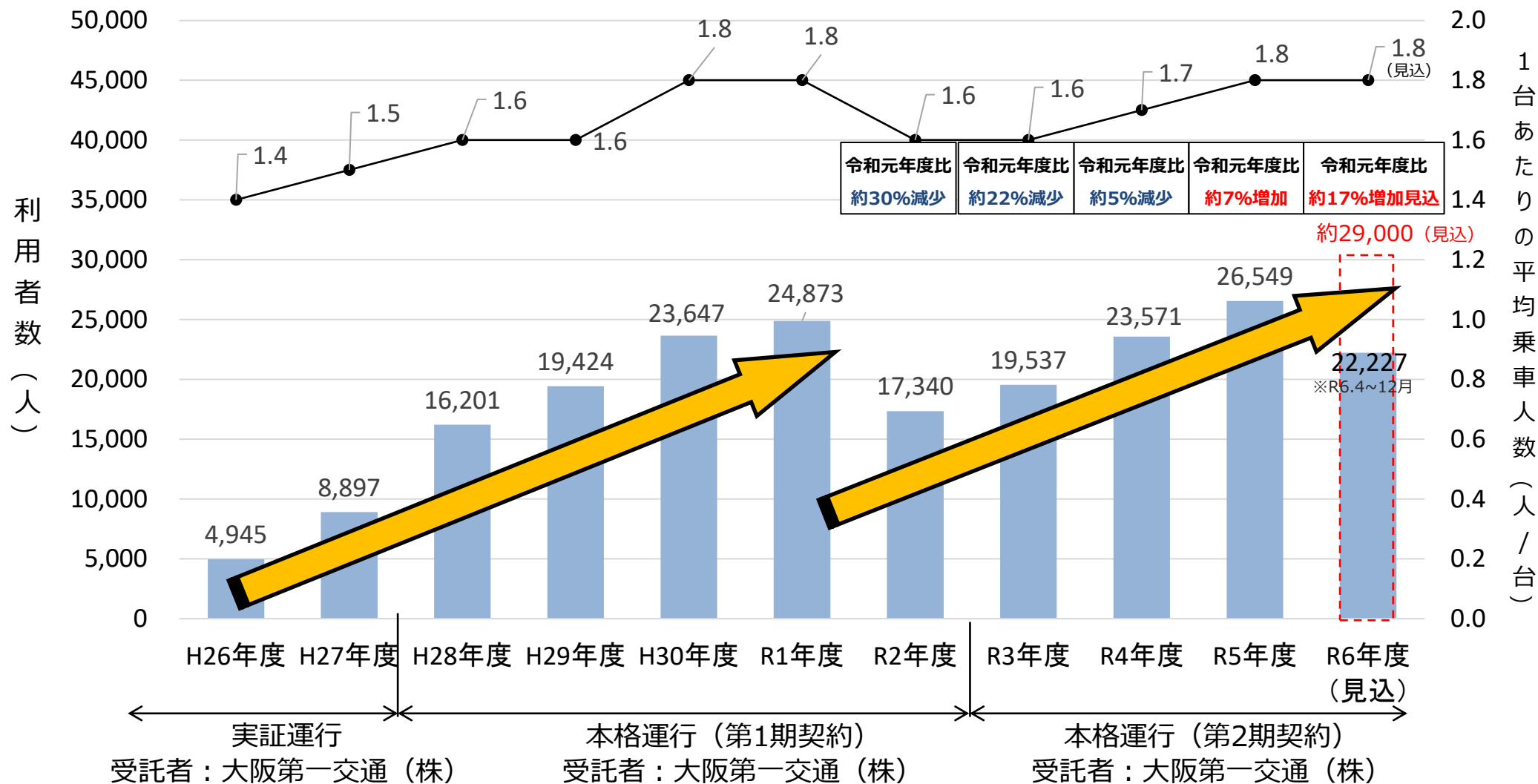
※停留所数には、起終点（駅）は含んでいない。



2. 利用実績



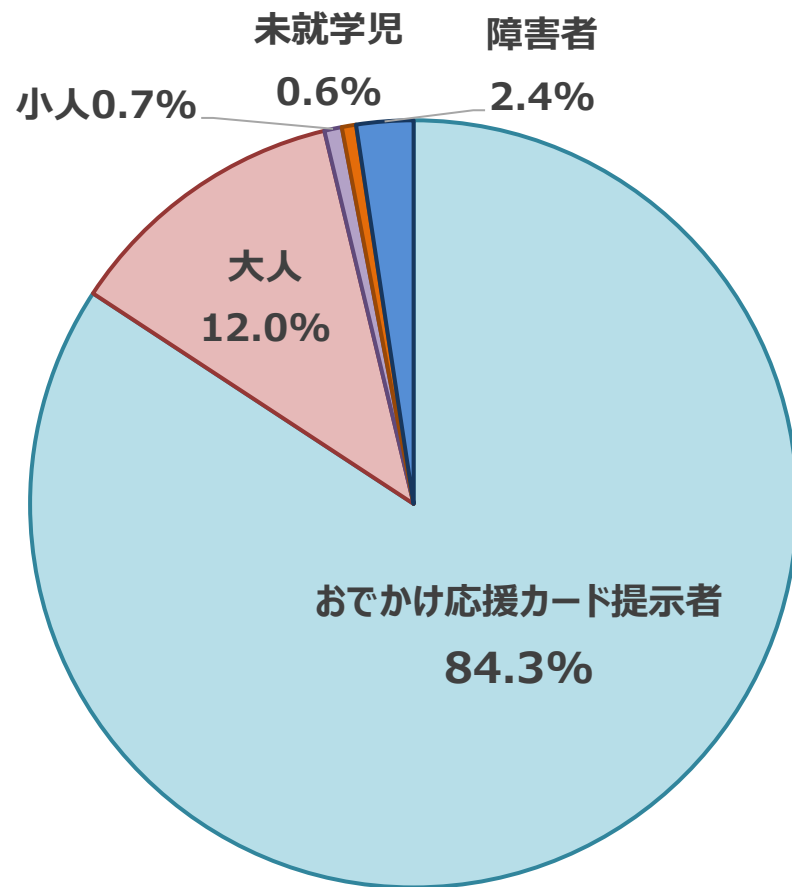
利用者数及び1台当たりの平均乗車人数の推移



- ・新型コロナウイルスの影響等により、令和2年度の利用者数はコロナ禍前の令和元年度比で約30%減少していたが、その後、利用者数は徐々に回復し、令和5年度は令和元年度を上回り、令和6年度は更に増加する見込みである。
- ・また、令和5年度の1台当たりの平均乗車人数もコロナ禍前の令和元年度の水準に回復した。



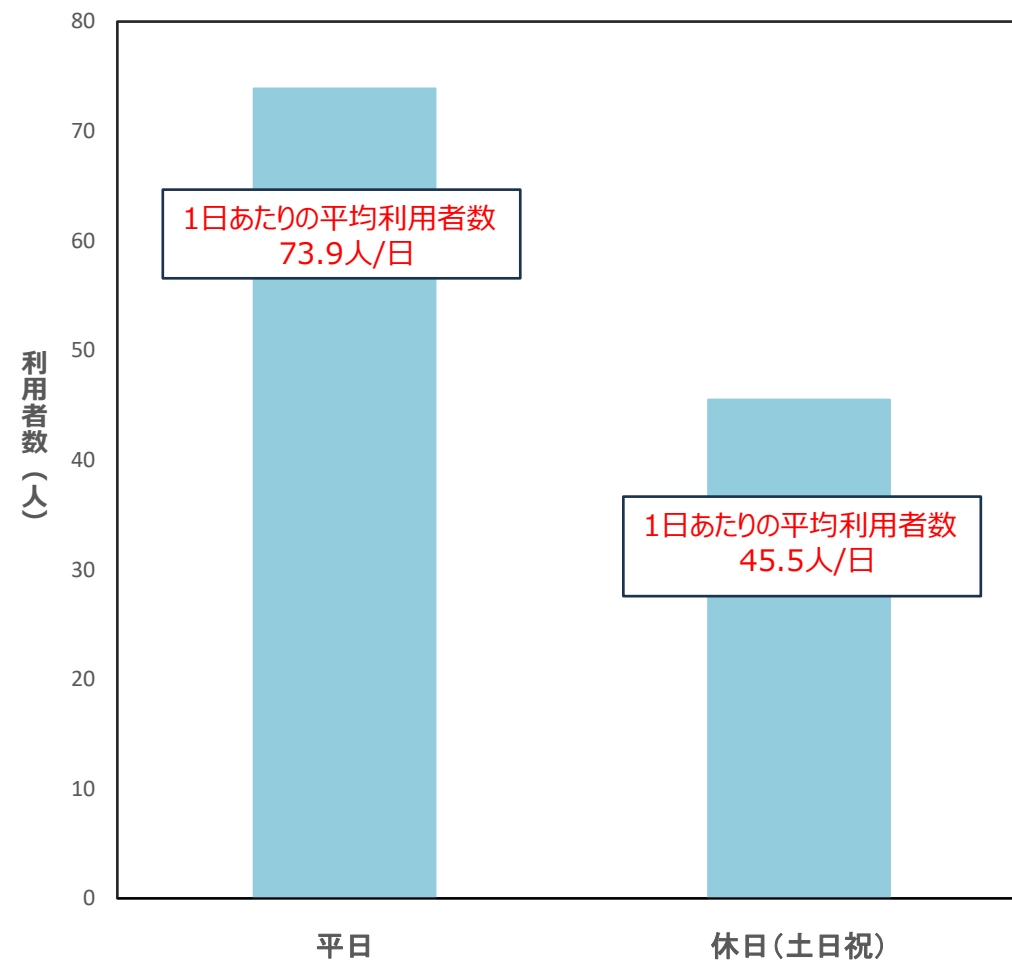
【利用者区分】



利用者の**84.3%**がおでかけ応援カード提示者であり、大多数を占めている。

※大人……中学生以上
小人……小学生以下

【平日休日別1日あたりの平均利用者数】

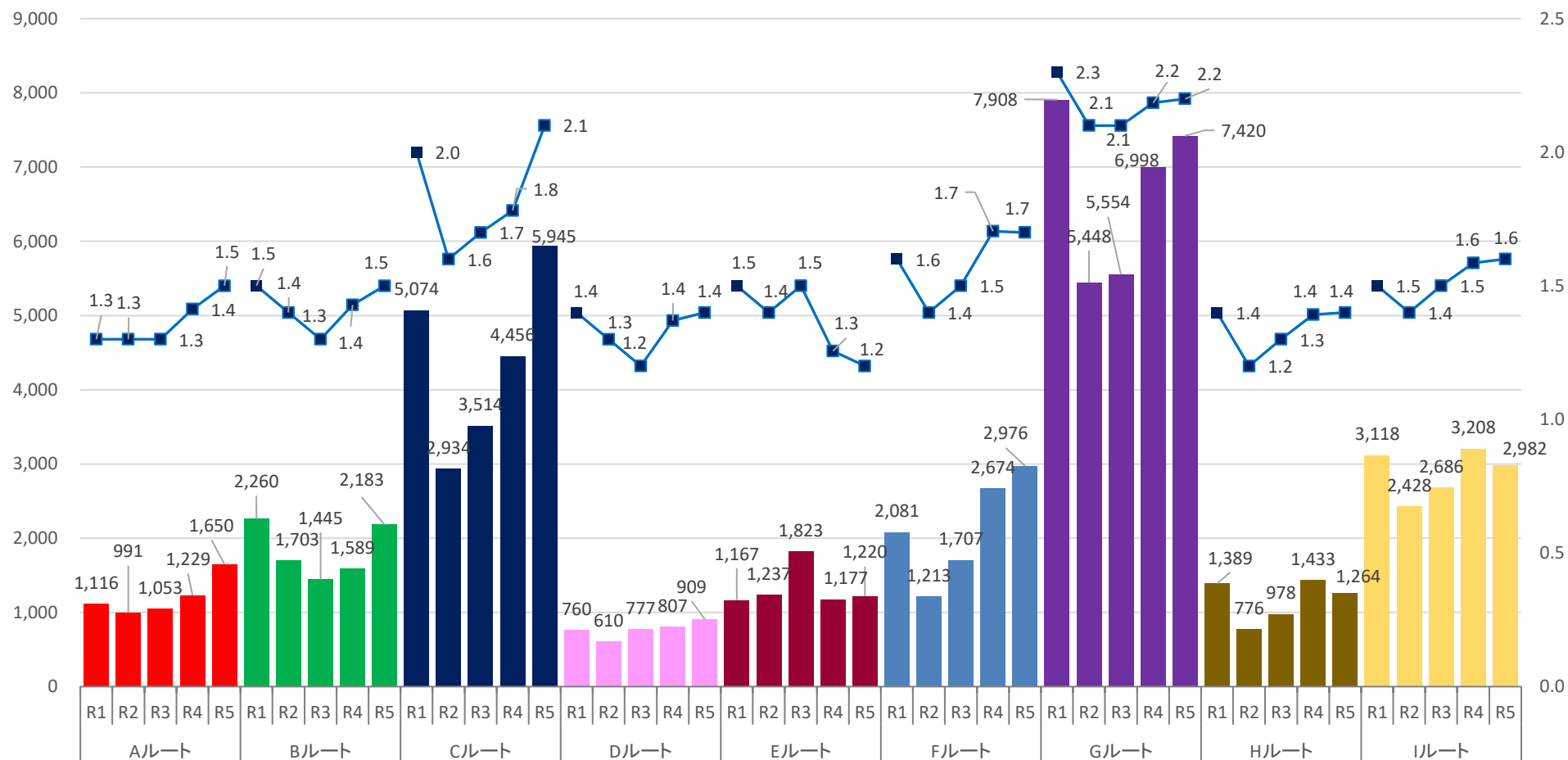


利用者は平日が多く、1日あたりの平均利用者数では休日の**約1.7倍**となる。



ルート・年度別利用者数及び1台当たりの平均乗車人数の推移

利用者数（人）



1台あたりの平均乗車人数（人／台）

- G、Cルートの利用者が特に多い。
- A、C、D、E、F ルートの令和5年度の利用者数は、コロナ禍前の令和元年度よりも増加している。
- B、G、H ルートの令和5年度の利用者数は、コロナ禍前の令和元年度よりも減少しているが、おおむね同水準まで回復している。

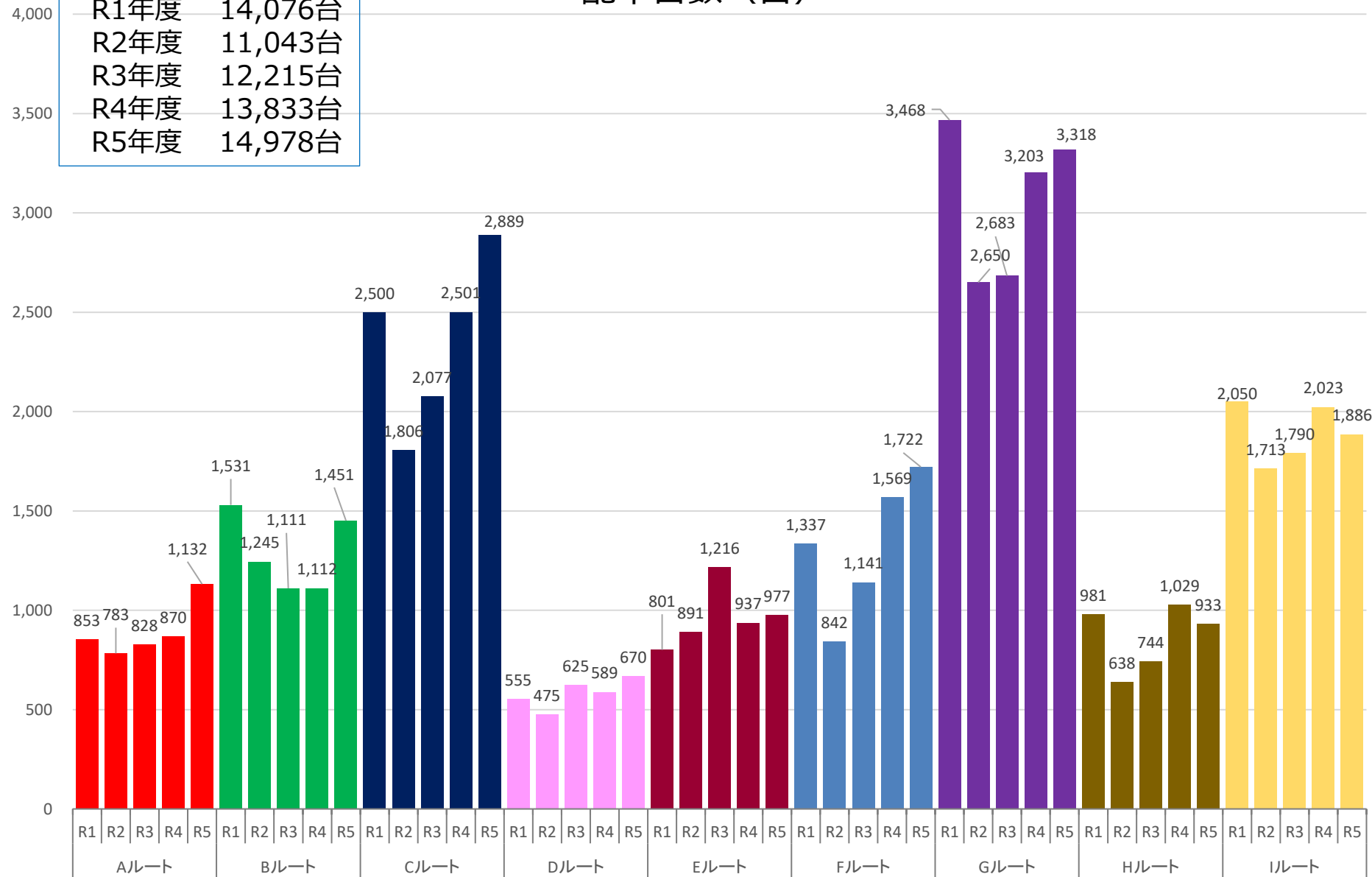


ルート・年度別配車台数の推移

年間配車台数

R1年度	14,076台
R2年度	11,043台
R3年度	12,215台
R4年度	13,833台
R5年度	14,978台

配車台数（台）

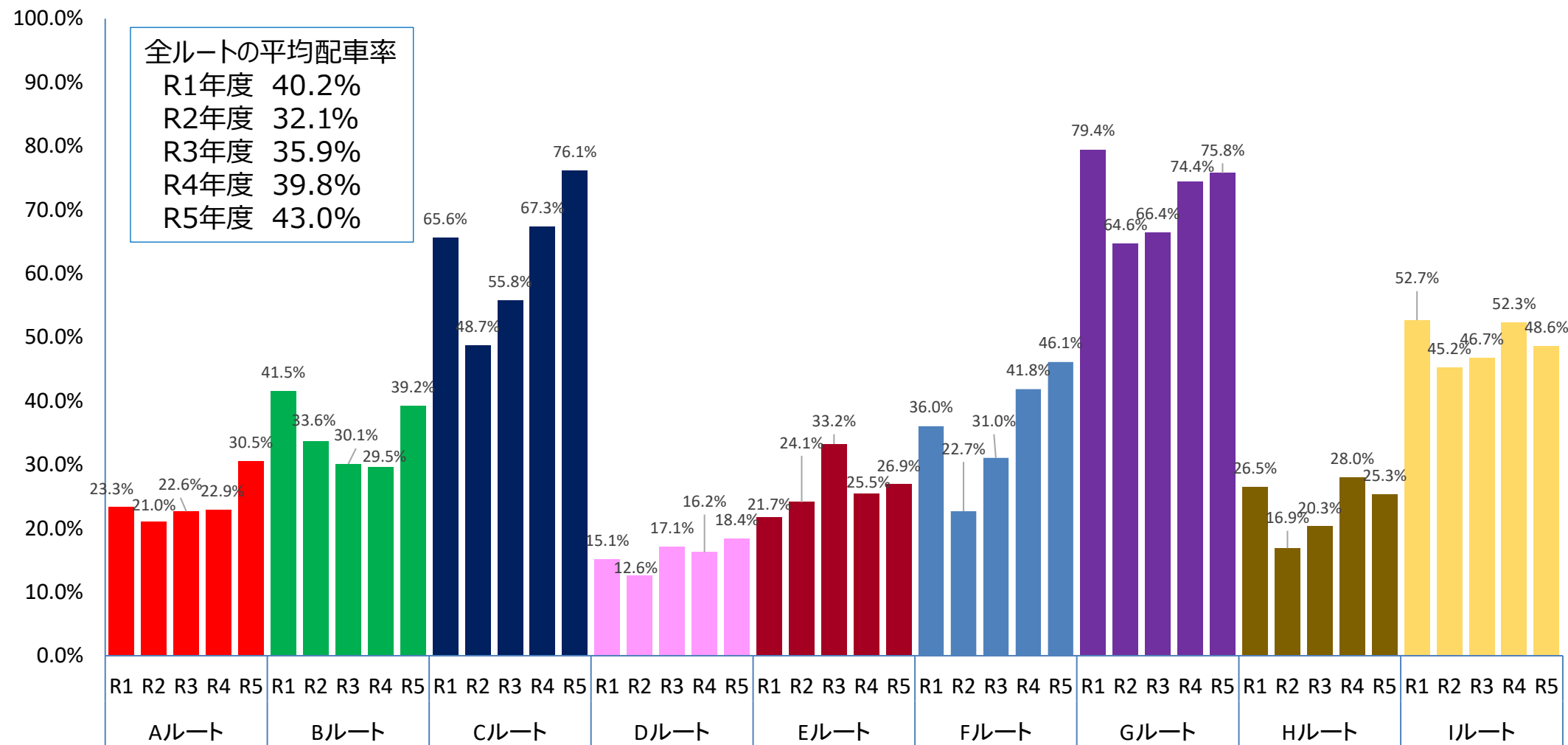


- 配車台数の推移は1台あたりの平均乗車人数に左右されるものの、概ね利用者数と同様の傾向となっている。



ルート・年度別配車率の推移

$$\text{配車率（\%）} = (\text{年間配車回数} \div 365 \text{日} \div 10 \text{便（5便の往復）}) \times 100$$



- 全ルートの平均配車率が令和5年度は43%となり、コロナ禍前の令和元年度よりも増加している。
- 令和5年度の配車率が50%を超えているルートはC、Gの2ルートであり、いずれも約76%となっている。

3. 次期契約に向けた方向性について



■ 利用者意見を踏まえた今後の検討事項

- アンケートの結果から、乗合タクシーは日常生活を支えるための交通手段として利用されており、鉄道やバスへの乗り継ぎによる他の公共交通機関の利用促進にもつながっている。
- ルートや停留所はこれまで改善を重ねてきたこともあり、大きな改善を求める意見はなく、利用者に定着している。
- 予約改善に関する意見が複数寄せられている。



- 予約改善に関する意見やインターネット予約に対する要望があることから、現在、事業者の意見やコスト、使いやすさなどを踏まえながらインターネット予約を含む最適な予約手法を検討している。
- 現行の運行内容を前提としながら引き続き乗合タクシーを運行し、地域等から要望があれば制度趣旨に沿う範囲での停留所の追加等の運行改善を検討する。



■利用者における予約受付の現状・課題

- 現在、予約受付は堺市乗合タクシーの委託事業者による電話受付のみである。
- 利用者よりインターネット予約等に関する要望が寄せられており、市民ニーズへの対応が求められている。

■委託事業者における予約受付の現状・課題

- 現在、委託事業者による予約受付や配車計画等の事務作業は紙面によりアナログ管理で行われている。
- 利用者が増加する中、これらの事務作業に時間と労力を要し、事務負担が増大しているため、効率的な運用が求められている。





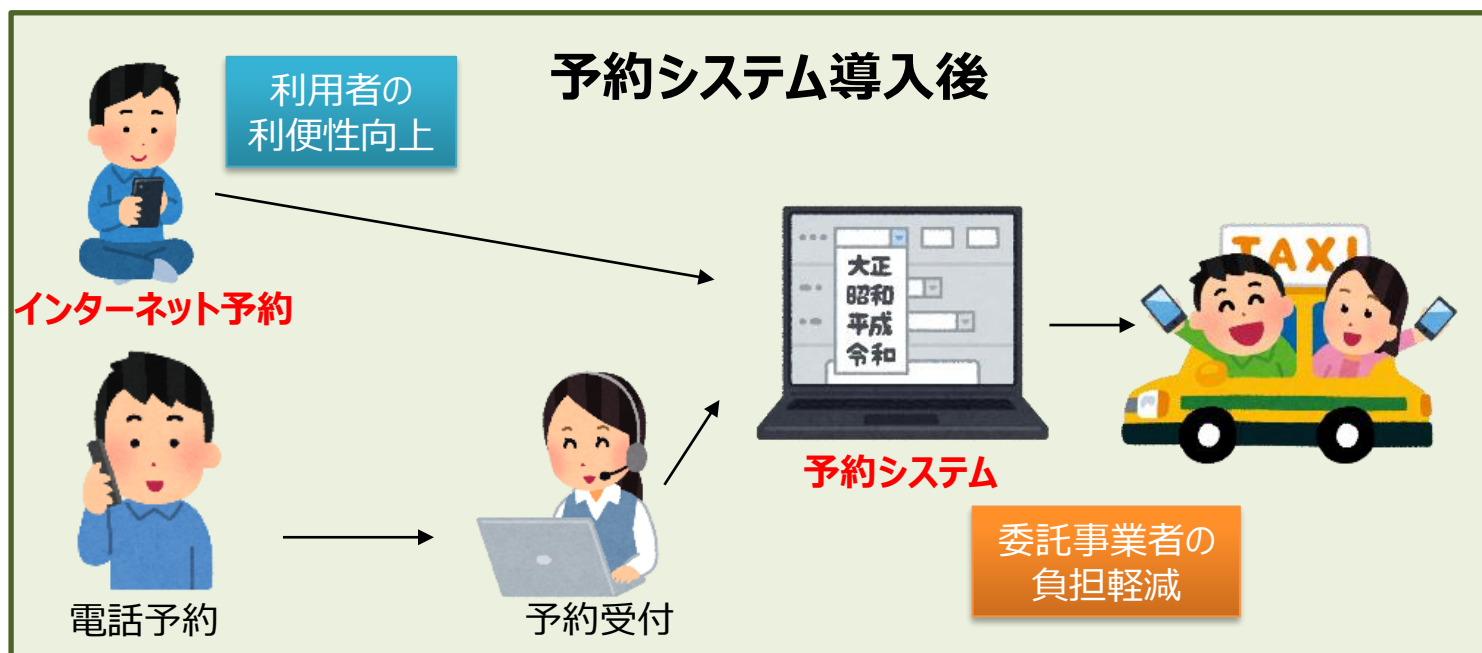
■ 課題解決への方方向性

- 利用者の利便性向上や委託事業者の予約受付・配車計画に関する事務作業の効率化等のため、**予約システムを開発**する。



■ 今後の検討事項

- インターネット予約受付の導入
- 予約締切時間の改善
- 予約受付・配車計画・報告書作成等の事務作業の効率化



4. 今後について



次期契約に向けたスケジュール

